

臨床研究に関する情報公開

福島県立医科大学甲状腺内分泌学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成25年12月 福島県立医科大学医学部甲状腺内分泌学講座 講座主任

【研究課題名】 小児甲状腺癌の分子生物学的特性の解明

【研究期間】 平成25年12月～平成28年12月

【研究の意義・目的】

当院では、患者さんの診療とともに、診断や治療の向上を目指す新しい研究を行っています。この研究は、小児甲状腺癌に生じる遺伝子変化の特徴を解明するものです。

【研究の方法】

(研究の対象となる方)

研究期間内に当施設および協力施設に受診・入院した手術適応となる18歳以下の甲状腺癌患者さんのうち、研究参加の同意が得られた方が対象です。また、過去に手術を受け本学に手術標本が保存されている患者さんも対象となります。

(研究方法の概略)

手術時に切除された標本から癌組織と正常組織を採取し遺伝子 (DNA, cDNA) を抽出し、癌関連遺伝子の遺伝子異常について解析をします。甲状腺超音波健診を中心とした健康管理調査は、長期にわたって継続されるものです。したがって、手術標本から、遺伝子 (DNA, cDNA) を抽出し、新鮮凍結標本と共に保管・管理することが必要であると考えています。そのための、保管・管理する「組織バンク」を整備します。ここに保管される試料等はすべて匿名化を行い、個人情報管理は厳重に行います。

【研究組織、研究機関名】

研究責任者	甲状腺内分泌学講座	教授	鈴木真一
主任研究者	甲状腺内分泌学講座	准教授	福島俊彦
研究分担者	甲状腺内分泌学講座	教授	鈴木 悟
	甲状腺内分泌学講座	助教	水沼 廣
	甲状腺内分泌学講座	助教	岡山 洋和
	器官制御外科学講座	講師	隈元 謙介
	器官制御外科学講座	助手	松本 佳子
	器官制御外科学講座	助手	小林 祐介

【人体から採取された試料等の利用について】

切除標本から癌組織と正常組織を採取し、genomic DNA, RNAを抽出し、癌関連遺伝子の遺伝子異常について解析をします。

【他の機関等への試料等の提供について】

該当なし

【研究者が保有する個人情報について】

研究者が保有する個人情報に関し、被験者ご本人又は代理人の方が開示、訂正、

利用停止及び第三者への提供の停止等の請求を行う場合、「福島県個人情報保護条例」に基づく手続きが必要となります。なお、開示等を行う場合、請求者には文書等の交付に係る費用（コピー代等）をご負担いただきます。

【本研究に関する問合せ先】

○研究内容に関する問合せの窓口

〒960-1295 福島県福島市光が丘1

公立大学法人福島県立医科大学医学部 甲状腺内分泌学講座 担当 福島俊彦

電話：024-547-1258

E-mail：fuku@fmu.ac.jp

○個人情報に関する窓口

〒960-1295 福島県福島市光が丘1

公立大学法人福島県立医科大学 総務課 大学管理係

電話：024-547-1007 FAX：024-547-1995

○その他ご意見の窓口

〒960-1295 福島県福島市光が丘1

公立大学法人福島県立医科大学 研究推進課 研究支援担当

電話：024-547-1825 FAX：024-547-1991

E-mail：rs@fmu.ac.jp